



植樹をする児童の様子

林間学校で植樹体験

2月21日(金)、幡東森林組合・幡多林業事務所による「第36回林間学校」が入野松原で開催され、入野小学校5年生(取材当時)22名と、関係者ら約50人が参加しました。

今回植樹されたのは約40cmのクロマツの苗木、計500本。児童らは、穴を掘った場所に苗木を植え、培養土と土をかぶせる作業を行いました。

同小の松下希生さんと山下叶湊さんは、「肥料が重かったけど、木の植え方がわかって楽しかったからまたやりたい。最初は苗と苗の近くに建てた棒にひもを結ぶのが難しかったけど、だんだん慣れて素早くできるようになって楽しかったし嬉しかった」と話しました。



表彰式の様子

鞭地区資源保全クラブが中国四国農政局長表彰(優秀賞)を受賞

鞭地区資源保全クラブが中国四国農政局長表彰の優秀賞を受賞しました。同組織は、農用地が有する多面的機能の維持・発揮を図ることを目的に、平成19年度に地域の農業者などにより構成された組織で、主な活動は農地および農道の草刈りや泥上げ、遊休農地発生防止のための保全管理などを、農業者、非農業者問わず幅広い世代で行っています。このような活動が優良な取組であると認められ、農政局長表彰の受賞に至りました。

同組織の田邊一範代表は、「鞭地区の農用地を守るために今後も活動を頑張っていく」と意気込みを語りました。



大西勝也町長(左)と出張社長(右)

大方高校女子サッカー部支援にかかる企業版ふるさと納税寄附への感謝状授与式

昨年度、大方高校女子サッカー部への支援として企業版ふるさと納税をいただいた(株)オデッセイコミュニケーションズの出張勝也社長が3月8日(土)に来庁され、感謝状の授与が行われました。

今回の寄附は、同校女子サッカー部の活動に興味を持たれた出張社長より、「応援したい」と寄附の申し出をいただいたものです。

今回いただいた支援については、女子サッカー部の広報や部活用品の購入などの活動費に活用させていただく予定です。



受賞者の皆さん

第35回あかつき賞表彰

「上林暁顕彰会」により町内小中学生の作文を対象に授与されるあかつき賞。今回は24点の応募の中から優秀作品が7点選ばれました。

【受賞者(敬称略)・題名】(※受賞時)

佐賀小	1年	菅沼ひなた	「森さんと草ぬき」
拳ノ川小	2年	西山実	「自分がんばれよ」
拳ノ川小	3年	千光士誉希	「ラッキョウの四代目」
拳ノ川小	4年	畦地梨乃亜	「幸せの四つ葉のクローバー」
上川口小	5年	斉藤みこと	「久しぶりのもち作り」
上川口小	6年	美土路析	「心のやさしい友達」
大方中	1年	松本菜央	「優しい看病」